

猪突新聞

2008年
6月21日
土曜日

発行元
燎太郎報告会
実行委員会
西尾雄志
吉田亮輔
増本夏美
渡辺恵利
加藤拓馬

燎太郎緊急帰国

報告会開催決定！



愛娘 岭后(リンチャン)
名前の由来はリンホウ村

中国駐在員 原田燎太郎がこ
の夏二年ぶりに帰国する。
愛娘岭后誕生！

一月二十九日十三時五十五分、
広東省広州にて娘の「りんほ
う」が生まれました。母子共に
健康です。名前は広東省潮州市
リンホウ村(ハンセン病快復村)
にちなんでつけました。



ジエシャンと燎太郎
母子ともに健康です。

初めて村を訪れ六年。その間、
リンホウ村で活動する潮州韓山
師範学院のワークキャンプ団体
の設立から始まり、広東の西
部・広西壮族自治区・雲南へと
拡大し、JIAが設立されました。
現在では、広東・広西・雲南・
湖南・貴州の約五十の村でのワ
ークキャンプが、中国の四十以
上の大学・韓国の三団体・日本
の四団体・ドイツの二団体によ
って主催されています。

この活動の出発点のひとつが、
リンホウ村でした。その村の
人々が、ぼくたちを精神的にサ
ポートしてくれ、JIAの設立に
大きな推進力をもたらしまし
た。ぼくは、リンホウ村の人々
からの支援によって、活動をつ
づけることができています。

「リンホウ」は「広東省潮州市に
あるハンセン病快復村」を意味
する言葉ではなくなりました。
中国キャンプの原点のひとつを
意味し、中国と日本のパートナー
シップの象徴であり、中国キ
ャンプから生まれた女の子の名
前です。これまで、いろいろな
面で支えてきてくださったみな
さま、本当にどうもありがとう
ございました。今後ともどうぞ
よろしくお願ひいたします。
約2年ぶりに帰国し、近況を報
告させていただきますと思いま

す。みなさまにお会いできればうれし
く思います。どうぞよろしくお願ひ
いたします。
カン。ハ募集！

初めての育児に加え、急成長している
JIAの組織改革で大忙しの燎太郎
氏。彼の頑張りには日本、中国を始めた
くさんの世界中の学生をワークキ
ャンプによって繋げています。そんな彼
に、日本の皆さんの支援、どうぞ宜し
くお願ひ致します。(実行委員より)
振込先：郵便振替
00250-8-79833 JIA ジャパン まで

燎太郎報告会

日時：7月13日(日) 午後2時
場所：早稲田大学
ボランティアセンター 二階
主催：原田燎太郎を支援する会
協賛：FWC 関東委員会、関西委員会
九州委員会、QAO、早稲田大学
交通：「高田馬場駅より徒歩15分
バス停 早大正門
：東京メトロ東西線
西早稲田駅より徒歩5分

懇親会のススメ

日時：報告会当日午後6時頃より
場所：早稲田大学周辺

原田燎太郎の最新情報はこちらから
<http://blog.canpan.info/lynoon/>
文責・編集 原田燎太郎報告会実行委員会